

京都府水位・氾濫予測システム構築業務 評価基準

評価項目	評価内容			評価点	配点	
業務実施方針	業務理解度	目的、条件、内容の理解度が高い場合に優位に評価する。	① 正しく理解	4	4	
			② 概ね理解	2		
			③ 理解度が低い	0		
	実施手順	業務実施手順を示す実施フロー等の妥当性が高い場合に優位に評価する。	① 妥当性がある	4	4	
			② 一部不整合な部分有り	2		
	工程表	業務量の把握状況を示す工程計画等の妥当性が高い場合に優位に評価する。	① 妥当性がある	2	2	
② 一部不整合な部分有り			0			
評価テーマに関する技術提案	予測精度向上	的確性	① キーワードが十分網羅	15	15	
			② キーワードが網羅	8		
			③ キーワードの記述が不十分	0		
		実現性	提案内容を裏付ける同種・類似実績などが明示されている場合に優位評価する。	① 複数の同種・類似実績がある	5	5
				② 同種・類似実績がある	3	
				③ 同種・類似実績がない	0	
	利便性向上	的確性	着目点、問題点、解決方法等が適切かつ論理的に整理されており、本業務を遂行するにあたって有効性が高い場合に優位に評価する。	① キーワードが十分網羅	10	10
				② キーワードが網羅	5	
				③ キーワードの記述が不十分	0	
		実現性	提案内容に説得力がある場合に優位に評価する。	① 説得力が十分ある	5	5
				② 説得力がある	3	
				③ 説得力が不十分	0	
動作環境	的確性	着目点、問題点、解決方法等が適切かつ論理的に整理されており、本業務を遂行するにあたって有効性が高い場合に優位に評価する。	① キーワードが十分網羅	10	10	
			② キーワードが網羅	5		
			③ キーワードの記述が不十分	0		
	実現性	提案内容を裏付ける同種・類似実績などが明示されている場合に優位評価する。	① 複数の同種・類似実績がある	5	5	
			② 同種・類似実績がある	3		
			③ 同種・類似実績がない	0		
小 計					60	
業務実施体制	管理技術者	専門技術力	① 技術士（建設部門：河川、砂防及び海岸・海洋に限る）	2	2	
			② R C C M（河川、砂防及び海岸・海洋部門に限る）	1		
	業務執行者	業務執行能力	① 企画提案書作成要領に記載の同種業務の実績がある	3	3	
			② 企画提案書作成要領に記載の類似業務の実績がある	1		
	担当技術者	専門技術力	① 技術士（建設部門：河川、砂防及び海岸・海洋に限る）	2	2	
			② R C C M（河川、砂防及び海岸・海洋部門に限る）	1		
業務執行者	業務執行能力	① 企画提案書作成要領に記載の同種業務の実績がある	3	3		
		② 企画提案書作成要領に記載の類似業務の実績がある	1			
業務実績	成果の確実性	① 企画提案書作成要領に記載の同種業務の実績がある	10	10		
		② 企画提案書作成要領に記載の類似業務の実績がある	5			
府内企業	京都府内に、本店、支店又は営業所等を有する者であること	① 府内に本店がある	5	5		
		② 府内に支店、営業所等がある	3			
		③ 上記以外	1			
価格点	満点(15点)×(提案価格のうち最低価格/自社の提案価格)				15	
小 計					40	
合 計					100	